

藤阪校区『ひとり暮らし高齢者 新年のつどい』 1月15日 藤阪公民館



藤阪校区にて3年ぶりに一堂に会しての新年の集いが開催されました。コロナ禍で感染予防に細心の注意を払いつつ、短時間での開催となりましたが、包括の「さんちゃん」（獅子舞）も3年ぶりのご招待を頂き、ご出席者のご多幸とご健康を祈りつつ、舞わせて頂けました。会場の皆様の温かいご声援や笑顔が印象的でした。

来年も是非「さんちゃん」があちこちにお邪魔して皆様とのひとときを一緒にできればと思います。

田口山校区『出屋敷 円通寺いきいきサロン 出前講座』 2月21日

円通寺で開催されている、いきいきサロンにお邪魔し、被害の多い悪徳商法や特殊詐欺の情報提供やチェックリストを使って自身で気を付けた方がよいポイントなども一緒に確認しました。

意見交換の中では「海鮮品の送り付け商法」に繋がる電話や特殊詐欺である還付金を装った電話を受けたとの話もあり、お互いの注意喚起にも繋がりました。

今後も新たな手口が出てくる可能性もあり引き続き、自身だけではなく地域ぐるみでお互いに情報共有や見守り合いを展開しながら被害を防いでいくことの大切さも確認できました。



介護予防講座の予定

～昨年度の模様から～

昨年度は、地域のみなさまと、公済病院さんや明治安田生命さんにご協力を頂き開催できました。



講座後、運動に取り組まれたり、食事や口腔機能に気を付けるようになったという結果が出ました。みなさんしっかりと意識して生活してくださっているのだと感心しました。



今年度の予定

田口山校区：1回目6/15(木)、2回目9/21(木)

菅原東校区：1回目7/15(土)、2回目9/16(土)

今年度も、

生活の中で工夫して介護予防に取り組んでいただけるよう、介護予防講座を企画中です。

また追って詳細をお伝えさせていただきます。



包括大潤会だより

VOL.76



令和5年春
医療法人 大潤会
枚方市地域包括支援センター大潤会
枚方市長尾谷町3-6-20
072-857-0330
発行日：令和5年4月1日
発行責任者 管理者



日ごとに暖かくなり、車で山田池公園を横切ると色々な花が目に入り、春の訪れを感じています。

新型コロナウィルスで色々と制限されていた日常も、感染者数の減少と、5月から5類へ移行する動きで、私たちも3年前の日常に情勢をみながらゆっくりと戻していけるかなあといった感じです。

新年度を迎え、地域への出前講座や介護事業所向けの研修会など色々と計画しております。また皆様に、ご理解、ご協力をお願いすると思いますが、宜しくお願いいたします。



各担当からの報告 社会福祉士

2月に高齢者虐待介入ネットワーク会議が開催され、今年度は「早期発見と介入」をテーマに通報や相談の多い関係機関の警察とケアマネ協会の方にご出席いただき、小会議形式にて従来の「顔の見える関係づくり」に加えて、虐待介入時における他機関との連携について意見交換を行いました。

虐待対応は関係機関以外にも地域の皆様からのお力添えがあることで早期発見に繋がっており、引き続き、気になる高齢者や状況等がございましたら、匿名でも結構ですので、関係機関や包括などへご連絡、ご相談を頂ければと思います。

保健師等

保健師部会での取り組みとして、今年度は、介護予防プラン研修チーム、介護予防普及啓発と長期プラン検討合同チームの2つのチームで動いていきます。より良い介護予防研修を目指しています。

主任ケアマネ

ケアマネジャー向け研修会を4月14日にZoomで開催します。内容は介護予防から介護支援、入院、退院後の支援について他職種の動きを知り、連携のバトンをスムーズに渡せるように意見交換を行います。

今後の予定

【4月】 14日 医療介護連携研修会（ケアマネ対象）

27日 自立支援型地域ケア会議

未定 特定事業所連絡会（ケアマネ対象）

【5月】 未定 薬局薬剤師との意見交換会

【6月】 15日 田口山校区ひまわり会 いろいろ測定会

22日 自立支援型地域ケア会議

未定 第3層コーディネーター研修会



地域包括ケアに向けた取り組み

『元気かい！藤阪』 1月31日 藤阪公民館

「ひらポカードは持っているけど実際どうやって使うのかよく分からないなあ」という地域の方々からのお声を受け、枚方市健康福祉政策課の方より出前講座をしていただきました。

ポイント付与の届け出をしている居場所への参加や市の介護予防教室に参加し、ひらポカードもしくはスマホアプリを提示すると、ひらかたポイントが付与され、ポイントは市内450店の協力店で使用できます。

スマホをもってウォーキングすると、1日5000歩達成で1ポイントがもらえます。お出かけ日和になってきましたので、介護予防に取り組むきっかけの一つとして活用してみたいはいかがでしょうか。

また、今年度元気かい！藤阪では介護予防の取り組みとして地域で「ポッチャ」ができないか検討中です。

次の元気かい！本会議で実際にやってみよう、ということになり、その様子は次号でお知らせいたします。



令和5年度 元気づくり・地域づくり会議

ケアマネ・サービス事業者からの構成メンバーです！宜しくお願いします。

昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大により、人数を制限されて小規模で活動されている地域や、感染予防に努めながらも活動を継続されている地域など、実情に応じで取り組まれておられました。

いつまでも地域で住み良いように、いろんなアイディアを出し合っていきましょう。

【藤阪校区】	樹楽の輪	織田 照美さん
	ペインケア ラウレア リハビリデイサービス	杉本 弘己さん
【菅原東校区】	ケアプランセンター杉山手	服部 隆也さん
	訪問看護ステーション輝きサテライト枚方	垣内 昇さん
【田口山校区】	里仁館居宅介護支援事業所	山中 宏保さん
		海野 成秀さん
	訪問介護ステーションわらび	福井 美幸さん



令和4年度のメンバーさんには多職種連携研究会などのご協力も頂きました。
1年間、お疲れ様でした♪

第12圏域介護保険事業所連絡会（2月14日zoom開催）

藤阪ハイツ自主防犯防災会会長の梅村様と情報広報担当の津田様をお招きし、藤阪ハイツ自主防犯防災会の取り組みについて、お話していただきました。



【内容抜粋】藤阪ハイツ自主防犯防災会の設立は、2010年に「藤阪ハイツを考える会」から発足した公募のボランティア組織で、会の目的は「犯罪及び火事・地震の災害への防備の啓蒙と藤阪ハイツの良好な住環境を守る」です。

藤阪ハイツの人口は約1900人で65歳以上の割合は約43%（2022年12月現在）。2018年の大阪府北部地震後にご近所同士の安否確認のために「無事」シールを作成。藤阪ハイツに全戸配布され、災害発生時には玄関扉表に貼り付けるように準備されています。また、災害緊急備品箱の設置や、災害時の初動マニュアルの作成をされています。



【アンケートより抜粋】 藤阪ハイツの取り組み内容を伺い勉強になり事業所のBCP計画作成に取り組みたいと思いました。事業所だけではなく地域との連携がすごく大切だと感じました等。

***その他、地域包括からは、第2層協議体活動を報告させて頂きました。



自立支援型地域ケア会議（2月16日：藤阪公民館にて）

今回も「より良い自立支援とは？」を観点に意見交換を行いました。

1事例目は原因不明の嚥下障害が続いており、家族が不安で受診を勧め続けている事例について検討しました。現状では症状が固定されており、本人が感じている違和感にたいし、リハビリで症状を緩和できるように寄り添うアプローチで、本人と家族の不安感の軽減を図るのが効果的と思われます。また薬の種類によっては、嚥下機能の低下や食事に支障が出る場合もあるので、処方薬の確認が必要と意見がありました。

2事例目は90歳女性、介護予防サービスを利用して住み慣れた自宅での生活を希望されているが、家族は一人暮らしを心配し、施設利用を提案されている事例について検討しました。料理が好きで長時間の立位が大変になってきている為、台所ではなくテーブルで料理の下ごしらえやカセットコンロを使用して調理の提案や歩行状態に応じて歩行補助具、食事摂取の要となる歯のアセスメント必要性について意見交換がありました。

高齢者の望む生活を実現するために、ご本人の意向を分かりやすく伝えるよう、人生会議やエンディングノートを利用すると、家族は本人の思いを受け止められるのではと話がありました。

医療機関、介護保険事業所の皆様、自立支援型地域ケア会議に参加しませんか？

自立支援の視点を一緒に考えましょう！ 申し込みは大潤会までお電話ください。